

太 幌 橋 (ふとほろばし)

■太幌橋の歴史

*昭和13年

長年、渡船利用によって幾人かの尊い人命を失った常呂川17号に木橋が架設され、太幌橋と名づけられた。今までの交通の悩みは一挙に解消し、部落民の喜びは大きかった(イワケシュ郷土史)

*昭和13年の太幌橋渡橋式



* 昭和26年3月15日

太幌橋、架け替え工事竣工式：於福山（当直日誌）

* 昭和37年8月3日

台風9号による洪水で被害面積812ha、被害農家195戸、被害額9,435万円に達し被害甚大。太幌橋流失（農協50年史）

* 昭和39年6月13日

永久橋：太幌橋建設工事（昭和38年7月着工、12月完成）

太幌橋竣工式・田淵家三代夫婦渡り初め（広報ところ）

* 太幌橋渡橋式



* 次ページは「広報ところ」の渡橋式記事

注 意

● ○ ○

夏の交通事故を

なくそう

交通事故は毎年夏に最も多くお

さい。

きています。これは、運転者が暑

さのため、とかく疲れやすく、注

意力がうすれて、ついむむ気にさ

そわれたりするからです。また学

校が休みに入るため、子どもが交

通事故にあうことが多くなります

いねむり運転をなくそう

○夏は、夜もむし暑くとかく睡眠

不足になりがちです。じゆうぶん

睡眠をとるように気をつけてくだ

こどもの交通事故をなくそう

○道路で遊ぶのは危険です。遊ぶ

ところがないといつて、車のひん

ばんに通る道路で、キヤツチポー

ル、まりつき、鬼ごっこ、などを

して遊ぶのはやめましょう。

○「正しく歩く」よい習慣を身に

つけさせましょう。道路を歩くこ

とが大切です。いつでも、どんな

太 幌 橋 完 成

田淵家三代夫婦渡り初め

昭和三十七年八月の台風九号の

豪雨水害により流失した太幌橋は

豊川、福山を結ぶ橋とし

て、また福山地区に眠る

無限の山林資源、地下資

源の開発に伴い、網走市

卯原内と本町を結ぶ産業

開発道路がクローズアツ

プされてきました路線上

にある重要な橋のため、

早く永久橋の架換が望ま

れていました。幸にも

関係当局に於ても太幌橋の重要性

を認め、災害復旧工事と企業合理

化関連施設工事の合併工事とし昨

を克服して十二月末に完成したも

ので、新装なつた太幌橋は色彩豊

かで近代的技术を充分にとり入れ

た近辺にない立派な永久橋となり

、これで常呂川には三つの永久橋

が架設されました。

太幌橋の規模は工事費三千百八

拾九万円で、上部は活荷重合成桁

橋、下部は井筒基礎工重力式橋脚

橋合。橋長六〇米。有効巾員は五

・五米です。

太幌橋の竣功式は新緑滴たる十

七号の現地で地域住民よろこびに

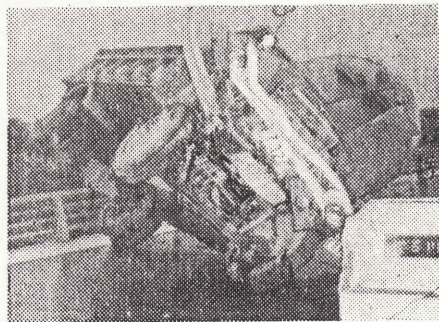
つつまれた六月十三日、北海道、

網走土木現業所、常呂町、工事関

が行われ引続き上杉町長が五色の

テープにハサミを入れ、渡橋式が

始り豊川の田淵善蔵(77)、田淵一



(福祉課)

場所でも、規則をまもつて正しく

歩く習慣を身につけさせましょう

五ヶ年計画で起工 常呂港第二期修築工事

夫(52)、田淵征夫(24)の三代夫婦

が渡り初め、つづいて来賓、川沿

校のプラスチックバンドが続いて盛会の

うち渡橋式を終わりました。

(建設課)

現在ある常呂

漁港は昭和三十

三年に完成し、

本町水産業の発

展に大きな役割

をはたしてきま

したが沿岸水産

資源の枯かつに

より、漁業は沿

岸から沖合へと

転換され、また

漁船も逐次大型

化されてきたた

め、現在の漁港

ではせまくなつ

てきましたので、町、漁協組では

多年常呂漁港の拡張を関係当局に

要望しておりましたが、その願

いがかない本年より五ヶ年の計画で

拡張(第二期工事)する事に決り

六月十三日、常呂港での起工式

が行なわれました。

起工式には水産庁、道会議員、

を始め来賓多数が出席して漁港修

築位置の浜で、まづ三角神宮によ

る神事がおそかに行われ、網走

土木現業所長、上杉町長による献

入れの儀があつて起工式を終わ

りました。この日は前日とは打つてか

起工式が終ると中央公民館で、

午前中行なわれた太幌橋竣功を合

せた祝賀会が開かれました。

(産業課)

大平正行さん(大阪市在住)は

故大平友吉さん(末広宮津方)の

香典返しとして常呂町社会福祉協

議会に金一封を寄付されました。

厚くお礼申し上げます。

× × ×

錦水小中学校児童生徒会生活部

(代表林文男)では利尻町で大火

にあつた児童へと一、四三六円と

ノート、十四冊、鉛筆、三三本を

日赤常呂町分区分区を通じて寄付さ

れました。

厚くお礼申し上げます。

× × ×

生長の家誌友会(代表富田崎夫)

では利尻町大火見舞金として金一

封を日赤常呂町分区分区を通じて寄

付されました。

厚くお礼申し上げます。

× × ×

山崎美代子(新町)さんは利尻

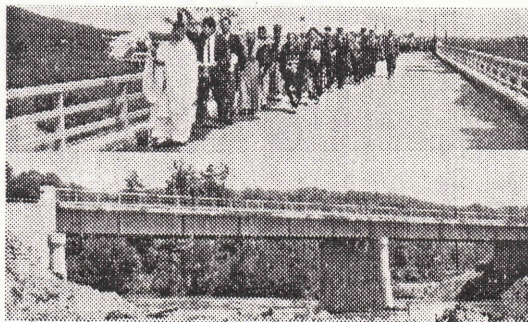
町で大火にあつた人へと衣類六点

を日赤常呂町分区分区を通じて寄

付されました。

厚くお礼申し上げます。

(福祉課)



* 現在の太幌橋

* 豊川柄から福山方面を見て



* 福山側から豊川方面を見て



* 下流から橋を真横に見て



* 橋の上から上流を見て：左に見えるのは福山17号樋門

